

## はにい 「親切」にしたい気持ちはあるけれど… 令和3年3月26日

「思いやりの心と親切」ってなんだろう？

「今日は『思いやりの心と親切』について、みんなと一緒に考えるために、お友だちが来ています。」と、先生が人型のロボットを紹介します。

子どもたちは、歓声をあげ、笑顔で学級に迎え入れます。



※ Pepper社会貢献プログラム (SoftBank)

特技である英語でのあいさつや、早口言葉を披露したロボット、「すごいでしょ～。でも、学校生活には不安もあるんだ。僕には苦手なことがあるから。分かるかな。」と、悩みを打ち明けます。

「水にさわれない。」「移動ができない。」と、子どもたちの声が飛び交います。

「みんなで手助けすれば、一緒に学校生活ができるよ。」「ロボットが苦手なことで困らないために、自分たちに何ができるかを話し合おうよ。」いつの間にか話し合いが始まっています。

「段差があったらみんなで持ち上げれば大丈夫。」「重くてもバケツリレーみたいにみんなで運ぼうよ。」「どうすれば一緒に学校生活を過ごせるかなあ。」

すると、「僕のことを思ってくれて、ありがとう。とっても嬉しかったよ。でも、街の中には、僕のように段差が苦手な人や、車いすを利用している人、困っている人がたくさんいるみたい。」「僕も何とか手助けしたいなあ。」とロボット。

「学校の外でも困っている人に出会うことがあると思います。そんな時、ロボットに提案したようなことをできますか。」と先生。

「私はできると思う。」「親切にしてあげたいけど、恥ずかしいからできない。」「断られることがいやで、通り過ぎたことがある。」

「思いやりの心がないから行動できないのかな」と先生。

「できる心も、できない心も私の中に両方あるよ。」「行動にうつせなくても、思いやりはあるんじゃないかな。」

子どもたちの声を、ロボットがじっと聞いています。



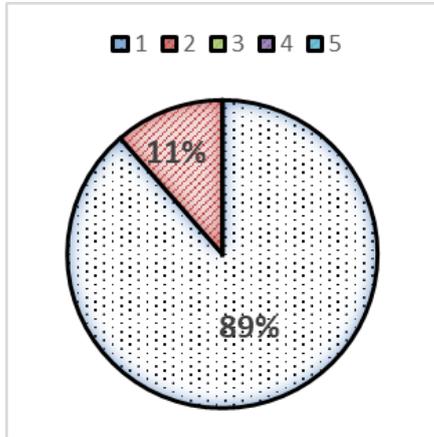
『はにい』はコミュニケーションツールです。みんなで語り合きましょう。

ご意見・ご感想は → [inochi4027@pref.kanagawa.jp](mailto:inochi4027@pref.kanagawa.jp)

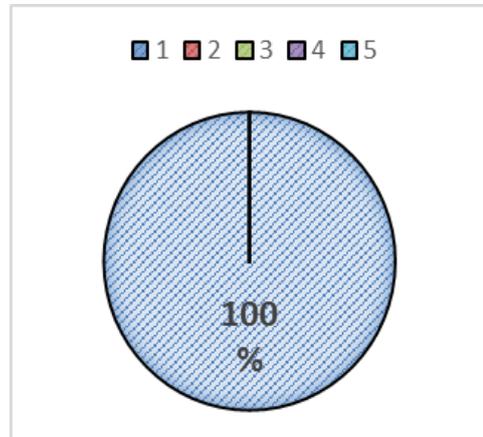
※Pepperは、ソフトバンクロボティクス株式会社の商標および登録商標です。

## Pepperと考える「思いやりの心と親切」 児童へのアンケート

問1 今日のPepperとの授業は楽しかった  
ですか？



問2 他人の気持ちを思いやり、周りの  
人に親切にしようと思いましたか。



(参考) 出前授業実施校における授業後のアンケート集計結果より

### Pepperと考える 『思いやりの心と親切』

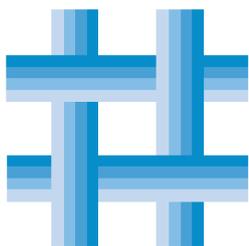
共同制作：神奈川県

このたび、県共生社会推進課、ソフトバンク株式会社・ソフトバンクロボティクス株式会社が連携し、Pepper スクールテンプレート：「Pepper と考える『思いやりの心と親切』」について「道徳科」の出前授業の教材を共同制作しました。

この教材は、学校に Pepper を派遣し、45分間の授業の中で、「思いやり、親切」「ともに生きる社会」について、Pepper とともに考えていくものです。

Pepperと考える『思いやりの心と親切』について、出前授業を希望する場合は、共生社会推進課までご連絡下さい。

- 私たちは、あたたかい心をもって、すべての人のいのちを大切にします
- 私たちは、誰もがその人らしく暮らすことのできる地域社会を実現します
- 私たちは、障がい者の社会への参加を妨げるあらゆる壁、いかなる偏見や差別も排除します
- 私たちは、この憲章の実現に向けて、県民総ぐるみで取り組みます



## ともに生きる社会 かながわ憲章

\*本県の取り組みや金澤翔子さんの席上揮毫の動画などは

KANAGAWA CHARTER for an Inclusive Society [こちらから](#)。

[ともに生きる社会かながわ憲章](#) [検索](#)

